

第379回三木市議会定例会 市長 閉会あいさつ

令和6年3月27日

第379回三木市議会定例会の閉会に当たりまして、一言、ごあいさつを申し上げます。

議員の皆さまには、去る2月22日の開会以来、本日まで35日間にわたり、終始ご精励を賜り、令和6年度の当初予算をはじめ、多数の重要案件について、本会議並びに各常任委員会において、それぞれ慎重なるご審議をいただきましたことに、深く感謝を申し上げます。

おかげをもちまして、このたびの市議会に提案いたしました議案につきましては、適切なるご決定を賜りましたことに、厚くお礼を申し上げます。

今期定例会におきまして、議員各位からいただきましたご意見につきましては、十分留意し、今後の市政運営に当たってまいります。

さて、今月9日、10日に、山田錦まつりを開催しました。新型コロナウイルス感染症が5類に移行されて以降、初めての開催となり、昨年度中止していた無料シャトルバスの運行及び子ども縁日を

実施し、コロナ禍前の従来の内容で開催しました。両日合わせて、9,000人の方に来場いただき、大盛況でした。灘五郷をはじめとする酒造メーカー11社が一堂に会し、吉川町産の山田錦で醸した自慢の銘酒を紹介するとともに、日本酒の試飲や販売など、農家と蔵元と消費者を結ぶ、地域あげての祭りです。今後も日本一の酒米「山田錦」の生産地として日本酒文化をPRし、消費拡大に努めてまいります。

山田錦の郷においては、来年春の開駅をめざし、「道の駅よかわ」の整備を進めており、農業振興等の地域課題の解決につなげるとともに、市民の交流や賑わいの場とし、地域活性化の拠点となるよう取り組んでまいります。

さらに、今月18日から22日までの5日間、全国高等学校・中学校ゴルフ選手権春季大会、通称「春高・春中ゴルフ」が、開催されました。本市で4回目の開催となる大会であり、全国の予選を勝ち抜いた中高生421人の選手が、市内3か所のゴルフ場において熱戦を繰り広げました。地元三木市からは、緑が丘中学校2年生の長野莉奈（ながの りな）さんが中学生の部に出場されました。本大会は全国のジュニアゴルファーが出場を目指している大会であり、「ゴルフのまち三木」の知名度も定着してきております。

今月20日には、本大会に合わせて「ゴルフまつり」を開催しました。ゴルフに親しみを持ってもらうため、これからゴルフを始める方やゴルフになじみのない方も楽しめるよう、スナッグゴルフの体験やゴルフ場体験など、ゴルフを体験できる内容に加え、子ども縁日やキッチンカーなど、気軽に楽しめる内容も実施しました。悪天候にもかかわらず、700人の方に来場いただき、大いに盛り上がりました。ゴルフ振興の新たな取組であり、来年度も実施する予定としております。同日には、三木商工会議所青年部主催の「第6回三木YEG杯三木市小学生スナッグゴルフ大会」が開催されました。定員を大幅に超える参加者により盛大に行われ、ゴルフ人口のすそ野を広げる取組が着実に浸透していることを実感しました。今後も、「ゴルフのまち三木」の知名度の向上とジュニアゴルファーの聖地化に向けた取組を進めてまいります。

最後になりましたが、議員の皆さまにはくれぐれも健康にご留意いただき、今後とも変わらぬ市政へのご指導、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。閉会のあいさつといたします。

ありがとうございました。